

科目コード	N22104	科目名	医療環境と工学				
履修区分	必修	開講期	1年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	木下 恵美子						
授業の概要	看護における情報学は、看護実践を支える専門領域として重要な位置づけにある。電子カルテなどにより取り扱う情報は膨大であるが、情報を適切に活用し、看護の質を高めることにつながるためには、看護情報学が欠かせない。本講義では、看護師に求められる看護情報学の基本的な知識や技術を習得するとともに看護現場における活用例を学ぶ。						
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	看護現場における情報の取り扱いのに必要な知識を修得するとともに、実際の活用等について理解を深める。						
履修上の注意事項	事前に授業範囲の資料に目を通しておく（2時間）。事後には自身のノート等を整理し、理解を深める（2時間）。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修		
	1	神経系のくすり【木下 恵美子】			事前に授業範囲の資料に目を通しておく（2時間）。事後には自身のノート等を整理し、理解を深める（2時間）。		
	2	神経系のくすり【木下 恵美子】			事前に授業範囲の資料に目を通しておく（2時間）。事後には自身のノート等を整理し、理解を深める（2時間）。		
	3	神経系のくすり【木下 恵美子】			事前に授業範囲の資料に目を通しておく（2時間）。事後には自身のノート等を整理し、理解を深める（2時間）。		
	4	輸液・血液製剤【木下 恵美子】			事前に授業範囲の資料に目を通しておく（2時間）。事後には自身のノート等を整理し、理解を深める（2時間）。		
	5	輸液・血液製剤【木下 恵美子】			事前に授業範囲の資料に目を通しておく（2時間）。事後には自身のノート等を整理し、理解を深める（2時間）。		
	6	化学療法【木下 恵美子】			事前に授業範囲の資料に目を通しておく（2時間）。事後には自身のノート等を整理し、理解を深める（2時間）。		
	7	化学療法【木下 恵美子】			事前に授業範囲の資料に目を通しておく（2時間）。事後には自身のノート等を整理し、理解を深める（2時間）。		
	8	化学療法【木下 恵美子】			事前に授業範囲の資料に目を通しておく（2時間）。事後には自身のノート等を整理し、理解を深める（2時間）。		
成績評価方法	小テスト，期末試験，プリント提出 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
参考書						987-4-260-0425-5	
						978-4-7809-1456-6	
教員からのメッセージ	問題を解き、理解を深めましょう						
教員との連絡方法							
実務経験のある教員							